



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和4年7月11日(月)発行
校長 栗原 博 巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなで作る尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
- ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
- ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

○ 五色の短冊

想いは届く……3年生の進路決定に向けて

3年生の廊下に七夕飾りがあります。進路決定に向けて、願いを込めて書いています。夏休みを迎え、受験勉強に大変な毎が続くと思いますが、目標達成のために努力してほしいと思います。

先生は毎年大宰府天満宮に参拝しています。今年(来年)も、3年生の書いた短冊をもって参拝する予定です。3年生のみなさんの願いが菅原道真公に届くように……。

まだ、願いを書いていない人は7月20日(水)までに書いて笹の葉に結んでください。「○○高校、絶対合格!」「志望校合格!」などに加えて、「数学の成績が上がりますように」など教科の願い事でも構いません。また、一人何枚書いてもいいので、ぜひ、友だちと声を掛け合って書いてくださいね。

☆☆

○ 古代日本の禊の行事・棚機

○ 機織りや裁縫の上達を祈る中国の行事・乞巧奠

○ 棚機と乞巧奠が融合し、七夕ハ

北九州サイエンスガールプロジェクト【2年生】

7月8日(金)2年生を対象に、北九州市立大学国際環境工学部の先生、大学生を迎えて、「サイエンスガールプロジェクト」の授業を行いました。2年生は昨年について2回目の実施です。

北九州サイエンスガールプロジェクトは、体験イベントを通して、女子中学生・高校生の皆さんが理系の進路を選択し、社会で活躍するのを応援する北九州市立大学のプロジェクトです。

また、北九州市立大学国際環境工学部では、小学生から高校生を含む一般の方々を対象として「ひびきのサイエンススクール」(大学訪問・出張講義)を実施しています。「大学訪問」は、参加者の皆さんに本学ひびきのキャンパスに来て頂いて、講義体験や環境に配慮した大学施設の見学をして頂きます。「出張講義」は、本学教員が高等学校等に出張し、理工系分野の教育・研究に関する講義を実施して、その魅力をお伝えします。

この日の授業は2部構成で行われました。講義は「生物はどうやって時を刻み、位置を決めるのか」のタイトルです。先生も内容が難しく、「2年生に理解できるかな」と心配でしたが、真剣に聞いていた姿が素晴らしかったです。もう一つは、「大学生への質問」です。2年生もあと数年で大学に進む人もいます。大学生に質問することで、大学生活に興味をもったことでしょう。

